

# 倫理審査委員会に関する規程

定款第11条第6項の規定に基づき、倫理審査委員会に関する規程を次のとおり定める。

## （構成）

第1条 倫理審査委員会は、委員長及び委員4名で構成する。

## （委員の選任及び委嘱）

第2条 委員は、会長が委員長と協議して正会員の中から選任し、業務執行理事会の承認を得て委嘱する。

2 委員が任期途中で辞任し、又は資格を喪失した場合は、補欠の委員の選任及び委嘱は前項の規定による。

## （任期）

第3条 委員長及び委員の任期は2年とし、継続して4年を超えないものとする

2 補欠の委員長及び委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 委員長は、辞任及び任期満了後においても、新たに選任された者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

## （委員長及び委員の資格の喪失）

第4条 委員長及び委員が正会員の資格を喪失したとき、又は倫理審査の対象となったときは、委員長及び委員の資格は喪失したものと見なす。

## （委員長の補欠の選任）

第5条 委員長が任期途中で辞任し、または資格を喪失した場合、補欠の委員長の選任は定款第11条第5項の規定による。

ただし、補欠の委員長の選任が緊急を要する場合は、会長が業務執行理事会の承認を得て選任することができるものとし、その結果は理事会に報告するものとする。

## （倫理審査の請求）

第6条 会長は、会員が次の一つに該当すると認められるときは、業務執行理事会の承認を得て、倫理審査委員会に対し倫理審査の請求をすることができる。

（1）倫理規程に違反したとき

（2）本会の名誉を傷つけ、又は目的に反した行為をしたとき

## （開催）

第7条 委員長は、前条の審査請求があった場合には、倫理審査委員会を開催しなければならない。

## （審議内容）

第8条 倫理審査は、定款及び倫理規程等に基づき行うもののほか、次の各号に掲げる事項を行う。

- (1) 事案に関する情報の収集調査
- (2) 関係者からの意見の聴取
- (3) 当該会員に対する処置の立案
- (4) 報告書の作成
- (5) 審査記録の作成
- (6) その他必要事項

(報 告)

第9条 委員長は、審査終了後速やかに会長に審査結果報告書を提出するものとする。

- 2 会長は前項の報告書を受理したときは、業務執行理事会の承認を得て、適切な処置を講ずるものとする。

## 付 則

この規程は、平成21年7月1日から施行する。